

正 誤 表

出題構成及び試験時間の変更がありましたので次のとおり訂正させていただきます。

IT パスポート試験対策書（第2版） 第1版 第1刷

No	訂正箇所	旧	新																												
1	試験の概要 P.12 図表 2	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">試験時間</td> <td>165 分</td> </tr> <tr> <td>出題形式</td> <td>四肢択一式</td> </tr> <tr> <td>回答方法</td> <td>PC による受験</td> </tr> <tr> <td>出題数</td> <td>100 問 【小問 84 問】 【中問 16 問（1 問中）】につき 4 小問出題</td> </tr> <tr> <td>合格基準</td> <td>【総合評価点（総合評価の満点）】 600 点以上/1,000 点 【分野別評価点（分野別評価の満点）】 ストラテジ系：300 点以上/1,000 点 マネジメント系：300 点以上/1,000 点 テクノロジー系：300 点以上/1,000 点</td> </tr> <tr> <td>出題分野</td> <td>ストラテジ系：35 問程度 マネジメント系：20 問程度 テクノロジー系：45 問程度</td> </tr> <tr> <td>採点方式</td> <td>IRT 方式（項目応答理論）に基づいて解答結果から評価点を算出</td> </tr> </table>	試験時間	165 分	出題形式	四肢択一式	回答方法	PC による受験	出題数	100 問 【小問 84 問】 【中問 16 問（1 問中）】につき 4 小問出題	合格基準	【総合評価点（総合評価の満点）】 600 点以上/1,000 点 【分野別評価点（分野別評価の満点）】 ストラテジ系：300 点以上/1,000 点 マネジメント系：300 点以上/1,000 点 テクノロジー系：300 点以上/1,000 点	出題分野	ストラテジ系：35 問程度 マネジメント系：20 問程度 テクノロジー系：45 問程度	採点方式	IRT 方式（項目応答理論）に基づいて解答結果から評価点を算出	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">試験時間</td> <td style="color: red;">120 分</td> </tr> <tr> <td>出題形式</td> <td>四肢択一式</td> </tr> <tr> <td>回答方法</td> <td>PC による受験</td> </tr> <tr> <td>出題数</td> <td style="color: red;">100 問 【小問 100 問】</td> </tr> <tr> <td>合格基準</td> <td>【総合評価点（総合評価の満点）】 600 点以上/1,000 点 【分野別評価点（分野別評価の満点）】 ストラテジ系：300 点以上/1,000 点 マネジメント系：300 点以上/1,000 点 テクノロジー系：300 点以上/1,000 点</td> </tr> <tr> <td>出題分野</td> <td>ストラテジ系：35 問程度 マネジメント系：20 問程度 テクノロジー系：45 問程度</td> </tr> <tr> <td>採点方式</td> <td>IRT 方式（項目応答理論）に基づいて解答結果から評価点を算出</td> </tr> </table> <p style="color: red; margin-top: 10px;">※赤字部分が変更になった箇所</p> <p style="color: red; margin-top: 5px;">※平成 28 年（2016 年）3 月 5 日の試験から適用</p>	試験時間	120 分	出題形式	四肢択一式	回答方法	PC による受験	出題数	100 問 【小問 100 問】	合格基準	【総合評価点（総合評価の満点）】 600 点以上/1,000 点 【分野別評価点（分野別評価の満点）】 ストラテジ系：300 点以上/1,000 点 マネジメント系：300 点以上/1,000 点 テクノロジー系：300 点以上/1,000 点	出題分野	ストラテジ系：35 問程度 マネジメント系：20 問程度 テクノロジー系：45 問程度	採点方式	IRT 方式（項目応答理論）に基づいて解答結果から評価点を算出
試験時間	165 分																														
出題形式	四肢択一式																														
回答方法	PC による受験																														
出題数	100 問 【小問 84 問】 【中問 16 問（1 問中）】につき 4 小問出題																														
合格基準	【総合評価点（総合評価の満点）】 600 点以上/1,000 点 【分野別評価点（分野別評価の満点）】 ストラテジ系：300 点以上/1,000 点 マネジメント系：300 点以上/1,000 点 テクノロジー系：300 点以上/1,000 点																														
出題分野	ストラテジ系：35 問程度 マネジメント系：20 問程度 テクノロジー系：45 問程度																														
採点方式	IRT 方式（項目応答理論）に基づいて解答結果から評価点を算出																														
試験時間	120 分																														
出題形式	四肢択一式																														
回答方法	PC による受験																														
出題数	100 問 【小問 100 問】																														
合格基準	【総合評価点（総合評価の満点）】 600 点以上/1,000 点 【分野別評価点（分野別評価の満点）】 ストラテジ系：300 点以上/1,000 点 マネジメント系：300 点以上/1,000 点 テクノロジー系：300 点以上/1,000 点																														
出題分野	ストラテジ系：35 問程度 マネジメント系：20 問程度 テクノロジー系：45 問程度																														
採点方式	IRT 方式（項目応答理論）に基づいて解答結果から評価点を算出																														

No	訂正箇所	誤	正																																																																								
2	P445 解き方のコ ツの解説差 替え	<p>表を第3正規形にするまでの手順の概要は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 第1正規形：繰返し部分を分離します。 第2正規形：複合キー全体に関数従属する属性（完全従属）と、複合キーの一部だけに関数従属する属性を分けます。 第3正規形：キー以外のデータでキーになり得るものを探して分離します。 <p>これらの手順における作業を選択肢に当てはめてみると、第3正規形になっている表は（ウ）となります。</p> <p>ア：従業員氏名は従業員番号だけに、技能名は技能コードだけにそれぞれ関数従属しており、従業員と技能の結び付きがなくなっています。</p> <p>イ：従業員氏名は従業員番号だけに関数従属しており、（ア）と同様に第2正規形を満たしていません。この状態で一人の従業員が複数の技能をもっている場合、従業員番号、従業員氏名の部分と同じレコードが冗長して表れることになります。</p> <p>エ：技能経験年数の項目が従業員ごとに一つだけになってしまい、技能別に経験年数が記録できません。</p> <p>解答 ウ</p>	<p>関係データベースの主キーとは、表のデータを一意に識別することが可能（値の重複がない）項目です。“社員”表で一人の社員を特定できる項目は“社員コード”のみなので、これが主キーとなります。次に“部署”表で主キーとして適切な項目を考えると“部署コード”であると考えられます。</p> <p>外部キーとは、他の表の主キーの値と関連付けを行うための項目です。“部署”表の主キーである“部署コード”と関連付けられている項目は、“社員”表の“部署コード”です。つまり“社員”表の“部署コード”が外部キーに当たるので、（イ）が正解となります。</p> <p>解答 イ</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>社員</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>社員コード</th> <th>社員名</th> <th>入社年</th> <th>生年月日</th> <th>部署コード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>14000105</td><td>A</td><td>2014</td><td>19950401</td><td>A001</td></tr> <tr><td>14000206</td><td>B</td><td>2014</td><td>19950801</td><td>B002</td></tr> <tr><td>14000301</td><td>C</td><td>2014</td><td>19921201</td><td>A001</td></tr> <tr><td>14000435</td><td>D</td><td>2014</td><td>19920810</td><td>B002</td></tr> <tr><td>14000527</td><td>E</td><td>2014</td><td>19930320</td><td>B001</td></tr> </tbody> </table> <p>↑ 主キー</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>部署</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>部署コード</th> <th>部署名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>A001</td><td>第一営業部</td></tr> <tr><td>A002</td><td>第二営業部</td></tr> <tr><td>A003</td><td>第三営業部</td></tr> <tr><td>B001</td><td>第一開発部</td></tr> <tr><td>B002</td><td>第二開発部</td></tr> </tbody> </table> <p>↑ 主キー</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">↓</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>社員コード</th> <th>社員名</th> <th>入社年</th> <th>生年月日</th> <th>部署名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>14000105</td><td>A</td><td>2014</td><td>19950401</td><td>第一営業部</td></tr> <tr><td>14000206</td><td>B</td><td>2014</td><td>19950801</td><td>第二開発部</td></tr> <tr><td>14000301</td><td>C</td><td>2014</td><td>19921201</td><td>第一営業部</td></tr> <tr><td>14000435</td><td>D</td><td>2014</td><td>19920810</td><td>第二開発部</td></tr> <tr><td>14000527</td><td>E</td><td>2014</td><td>19930320</td><td>第一開発部</td></tr> </tbody> </table>	社員コード	社員名	入社年	生年月日	部署コード	14000105	A	2014	19950401	A001	14000206	B	2014	19950801	B002	14000301	C	2014	19921201	A001	14000435	D	2014	19920810	B002	14000527	E	2014	19930320	B001	部署コード	部署名	A001	第一営業部	A002	第二営業部	A003	第三営業部	B001	第一開発部	B002	第二開発部	社員コード	社員名	入社年	生年月日	部署名	14000105	A	2014	19950401	第一営業部	14000206	B	2014	19950801	第二開発部	14000301	C	2014	19921201	第一営業部	14000435	D	2014	19920810	第二開発部	14000527	E	2014	19930320	第一開発部
社員コード	社員名	入社年	生年月日	部署コード																																																																							
14000105	A	2014	19950401	A001																																																																							
14000206	B	2014	19950801	B002																																																																							
14000301	C	2014	19921201	A001																																																																							
14000435	D	2014	19920810	B002																																																																							
14000527	E	2014	19930320	B001																																																																							
部署コード	部署名																																																																										
A001	第一営業部																																																																										
A002	第二営業部																																																																										
A003	第三営業部																																																																										
B001	第一開発部																																																																										
B002	第二開発部																																																																										
社員コード	社員名	入社年	生年月日	部署名																																																																							
14000105	A	2014	19950401	第一営業部																																																																							
14000206	B	2014	19950801	第二開発部																																																																							
14000301	C	2014	19921201	第一営業部																																																																							
14000435	D	2014	19920810	第二開発部																																																																							
14000527	E	2014	19930320	第一開発部																																																																							